

| 会場 | 分類名 | 番号 | 演題名 | 施設名 | 発表者 | 職種 | 座長 | |
|---------------------|--------------------|----------|---|---|---------------------|---------|--------------------------------|--|
| 第1会場 10:00~12:35 | 多職種連携 | 1 | 行政区を越えた多職種連携活動「高原郷ケアネット」 | 国民健康保険飛驒市民病院 | 黒木 嘉人 | 医師 | 恵那市国保岩村診療所 所長 前野 禎 | |
| | | 2 | みる目がいっぱい、みまもりのわ！ ～住民と専門職でつくるみまもりのわ事業～ | 東白川村国保診療所 | 桂川 のぞみ | 保健師 | | |
| | | 3 | 多職種連携によるCKD保存期指導への取り組み | 県北西部地域医療センター国保白鳥病院 | 渡辺 沙矢香 | 看護師 | | |
| | | 4 | 医療、介護、福祉職員のためのケアカフェを開催して | 県北西部地域医療センター国保白鳥病院 | 羽田野 浩太 | 理学療法士 | | |
| | | 5 | 訪問リハビリテーション修了を視野に入れた居宅サービス関連連携 | 国民健康保険飛驒市民病院 | 巢之内 大輔 | 理学療法士 | | |
| | | 6 | 医療・介護連携により完全側臥位法からADL改善した一例 | 国民健康保険飛驒市民病院 | 谷口 敬康 | 理学療法士 | | |
| | リハビリテーション | 7 | 国保と良診療所の外来患者リハビリの現状と課題 | 県北西部地域医療センター国保和良診療所 | 小森 隆司 | 理学療法士 | 国保上矢作病院 | |
| | | 8 | 当院におけるがんリハビリテーションの現状 | 下呂市立金山病院 | 吉田 千鶴子 | 理学療法士 | | |
| | | 9 | 高齢者向けインナーバルトレーニング | 東白川村国保診療所 | 伊神 和史 | 理学療法士 | | |
| | 会場責任者 国保坂下病院 | 保健事業 | 10 | 第2次まめなかな和良21プラン中間調査について | 県北西部地域医療センター国保和良診療所 | 廣瀬 英生 | 医師 | 理学療法士 丸山 宏志 |
| | | | 11 | 郡上市職員の受動喫煙に関する意識と喫煙状況についての調査結果から | 郡上市健康福祉部健康課 | 和田 美江子 | 保健師 | |
| | 病院長 酒井 雄三 | 在宅医療・看取り | 12 | 一般介護予防事業を通じた「通いの場」づくりについて | 飛驒市市民福祉部地域包括ケア課 | 柚原 奈緒美 | 保健師 | 国保関ケ原診療所 主任看護師 三宅 ますみ |
| | | | 13 | 在宅医療における診病連携の試み | 県北西部地域医療センター国保白鳥病院 | 伊左次 悟 | 医師 | |
| | | | 14 | 在宅医療に関する医師の負担度調査 | 県北西部地域医療センター国保和良診療所 | 大西 権亮 | 医師 | |
| | | | 15 | 訪問看護ステーションにおける在宅看取り手順の確立に向けての取り組み | 県北西部地域医療センター国保白鳥病院 | 狩野 友子 | 看護師 | |
| | | | 16 | 在宅支援診療所看護師の役割 ～看取り支援を行った一事例を振り返って～ | 国保関ケ原診療所 | 清水 裕子 | 看護師 | |
| | | | 17 | 独居の在宅看取りへの支援 ～症例の振り返り～ | 国民健康保険坂下病院 | 中村 寛美 | 看護師 | |
| | | | 18 | 退院後5日で在宅看取りとなった一例 | 県北西部地域医療センター国保白鳥病院 | 磯野 千秋 | 医師 | |
| | | | 19 | 食べられなくなったとき、どうしますか？ ～当院周辺地域の方の思い～ | 国民健康保険坂下病院 | 山中 美和 | 看護師 | |
| 第2会場 10:00~12:35 | 住民団体・まちづくり | 20 | 当診療所における糖尿病患者会「和良さつき会」の活動報告 | 県北西部地域医療センター国保和良診療所 | 大野 裕香 | 看護師 | 国保坂下病院 事務長 田口 正弥 | |
| | | 21 | 恵那の認知症まちづくりプロジェクト 地域共生社会に向けた取り組み | 国民健康保険上矢作病院 | 栗田 一夫 | 社会福祉士 | | |
| | | 22 | 市の健康まちづくりマスターの養成について | 飛驒市市民福祉部地域包括ケア課 | 都竹 信也 | 事務 | | |
| | | 23 | 郡上市の地域医療を守るための市民活動「ガヤガヤ会議」の取り組み | 郡上市健康福祉部健康課 | 本川 達也 | 事務 | | |
| | 会場責任者 国保上矢作病院 | 食事・栄養管理 | 24 | 「災害時における要援護者への継続支援体制の検討」に関する国診協モデル事業を実施して ～郡上市での取り組みと今後を考える～ | 郡上市健康福祉部高齢福祉課 | 山下 大介 | 事務 | 国保飛驒市民病院 管理栄養士 久保 一輝 |
| | | | 25 | 郡上市食形態マップの運用開始後の活用状況について ～その現状と課題～ | 郡上市健康福祉部健康課 | 村瀬 妙子 | 管理栄養士 | |
| | | | 26 | 郡上市食形態マップ作成に携わって ～病院管理栄養士の立場から～ | 県北西部地域医療センター国保白鳥病院 | 鴛谷 くに子 | 管理栄養士 | |
| | | | 27 | 地域包括ケア病床におけるNSTの取り組み | 国民健康保険上矢作病院 | 服部 浩文 | 理学療法士 | |
| | | 28 | 当院での摂食嚥下機能向上への取り組み | 県北西部地域医療センター国保白鳥病院 | 藤川 耕 | 医師 | | |
| | | 29 | 通所リハビリテーション利用者のおやつ作りで食への関心を高める取り組み | 県北西部地域医療センター国保和良診療所 | 臼田 美菜子 | 管理栄養士 | | |
| | | 30 | 完全側臥位法による肺炎死亡率減少への挑戦 | 国民健康保険飛驒市民病院 | 久保 一輝 | 管理栄養士 | | |
| | | 31 | 成人の一過性高ALP血症の一例 | 高山市国民健康保険久々野診療所 | 阪 哲彰 | 医師 | | |
| 医療管理者 安藤 高司 | 臨床 検査・放射線 | 32 | 当院での慢性腎臓病（CKD: chronic kidney disease）患者の現況 | 東白川村国保診療所 | 田口 潤 | 医師 | 下呂市立金山病院 外科医長 杉山 太郎 | |
| | | 33 | 複数菌による菌血症を合併した閉塞性胆管炎を通して院内採用抗菌薬の適正化を考える | 県北西部地域医療センター国保白鳥病院 | 小林 真一朗 | 医師 | | |
| | | 34 | 抗酸菌スクリーニングの取り組みと現状 | 国民健康保険飛驒市民病院 | 中桐 あさ子 | 臨床検査技師 | | |
| | | 35 | 診断に難渋した施設内集団感染の事例 | 下呂市立小坂診療所 | 濱田 純里 | 医師 | | |
| | | 36 | 当院周辺地域における簡易SAS検査の現状 ～これから当院にできること～ | 下呂市立金山病院 | 田口 靖子 | 臨床検査技師 | | |
| | | 37 | 慢性C型肝炎疾患に対するインターフェロンフリー治療とM2BPGi | 東白川村国保診療所 | 緑瀬 利久 | 臨床検査技師 | | |
| 第3会場 10:00~12:35 | 看護 | 38 | 当院における超音波検査を用いたVA管理の試み | 国民健康保険坂下病院 | 細田 裕子 | 診療放射線技師 | 国保飛驒市民病院 総看護師長 古代 照美 | |
| | | 39 | 退院後の生活を見据えた退院支援の取り組み | 国民健康保険上矢作病院 | 原 良子 | 看護師 | | |
| | | 40 | 岐阜県糖尿病療養指導士としての活動 診療所における初めての外来インスリン導入 | 高山市国民健康保険久々野診療所 | 山腰 聡子 | 看護師 | | |
| | 会場責任者 東白川村国保診療所 | 診療体制 | 41 | 外来における高齢糖尿病患者のインスリン自己注射の確認 ～特に手技について～ | 東白川村国保診療所 | 樋口 垂生 | 看護師 | 県北西部地域医療センター 国保白鳥病院 総看護師長 古代 照美 |
| | | | 42 | 口腔ケアのスタッフに対する認識共有の取り組み | 国民健康保険飛驒市民病院 | 田口 純子 | 看護師 | |
| | | | 43 | 脊髄梗塞後遺症で呼吸器管理を余儀なくされた患者 ～在宅への一歩を踏み出すための取り組み～ | 下呂市立金山病院 | 小林 訓大 | 看護師 | |
| | | | 44 | 国保関ケ原診療所看護部の変化と課題 ～病院から診療所への移行中での活動報告～ | 国保関ケ原診療所 | 横山 理子 | 看護師 | |
| | | | 45 | 申し送り時間の短縮に向けての取り組み アンケート調査をもとに | 国民健康保険飛驒市民病院 | 大門 みどり | 看護師 | |
| | | | 46 | 外来応援体制による業務の円滑化 | 県北西部地域医療センター国保白鳥病院 | 須甲 律子 | 看護師 | |
| | | | 47 | 滅菌物有効期限延長への取組 時間依存型滅菌維持から事象依存型滅菌維持へ | 下呂市立金山病院 | 安江 円 | 看護師 | |
| | | | 48 | 騒音に関する望ましい療養環境の改善へ行動変容 ～行動変容ステージモデルを活用した意識改善へのアプローチ～ | 国民健康保険飛驒市民病院 | 谷村 こずえ | 看護師 | |
| | | | 49 | お薬手帳持参に対する当診療所の取り組み | 国民健康保険飛驒市宮川診療所 | 野村 百代 | 看護師 | |
| | 看護師長 荻田 和子 | 診療体制 | 50 | 安心・安全な施設生活を指して | 東白川村国保診療所附属介護老人保健施設 | 安江 友美 | 看護師 | 県北西部地域医療センター 国保和良診療所 事務長 川尻 成文 |
| | | | 51 | 地域包括ケア病床に取り組んで | 県北西部地域医療センター国保白鳥病院 | 尾藤 美由紀 | 看護師 | |
| | | | 52 | 僻地小病院である当院がDMAT実動訓練に参加して得られたもの | 下呂市立金山病院 | 内海 由三子 | 看護師 | |
| 53 | | | 医療現場に押し寄せる働き方改革の波に翻弄された100日の取り組み | 国民健康保険飛驒市民病院 | 佐藤 直樹 | 事務 | | |
| 54 | | | 診療報酬改定と公立病院改革プラン | 下呂市立金山病院 | 亀山 嘉人 | 事務 | | |
| 55 | | | 輝ける里山ナースに焦がれて | 国民健康保険飛驒市民病院 | 岩崎 美幸 | 看護師 | | |
| 56 | | | 研修医・医学生に対する福祉系実習の意識調査 | 県北西部地域医療センター和良介護老人保健施設 | 加藤 晴美 | 介護士 | | |
| 57 | | | 小学生を対象とした病院体験ツアーを開催して | 県北西部地域医療センター国保白鳥病院 | 尾藤 陽介 | 社会福祉士 | | |
| 会場責任者 | 人材・教育 | 55 | 輝ける里山ナースに焦がれて | 国民健康保険飛驒市民病院 | 岩崎 美幸 | 看護師 | 高山市国保久々野診療所 所長 阪 哲彰 | |
| | | 56 | 研修医・医学生に対する福祉系実習の意識調査 | 県北西部地域医療センター和良介護老人保健施設 | 加藤 晴美 | 介護士 | | |
| | | 57 | 小学生を対象とした病院体験ツアーを開催して | 県北西部地域医療センター国保白鳥病院 | 尾藤 陽介 | 社会福祉士 | | |